



市史へんさん

第 240 号

平成 31 年 3 月 1 日
小松市史編纂事務局
へんさんだより

今年は、昨年と打って変わって暖冬で、雪知らずの日々が続き、もう春の暖かさを感じる今日この頃です。3 月は雛祭りの他に、21 日を中心に春の彼岸があります。この時季に、涅槃会(ねはんえ)や太子講が行われます。涅槃は釈迦が他界された日で、本来は 2 月 15 日ですが、当地方では 3 月に行います。東町の法界寺、寺町の建聖寺では浄土曼荼羅や涅槃図がご開帳されます。涅槃団子の「ダゴ撒き」が寺で行われていましたが、最近は見なくなりました。太子講は、材木町の正行寺が有名で、寺院建立に力を注いだ聖徳太子の絵像を掛け、建築関係の職人を中心に集い、お参りします。この他にも、天神祭りなど春祭りが活気を帯びてきます。春を感じながら、郷土の年中行事を体感してみてください。



第 86・87 回 市史講座

古文書講座

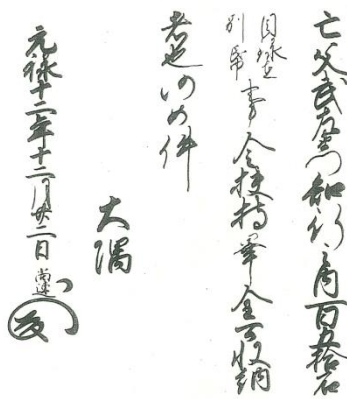
「古文書を読んでみよう」

2 月 16 日(土)

「町方文書を読む」

2 月 24 日(日)

講師：袖吉 正樹 金沢市立玉川図書館担当館長補佐



「長尚連知行宛行状」

《古文書を知ろう》

- ・古文書の文体は読んで慣れる。
- ・古文書は仮名混じりの漢文体で書かれている。
- ・純粋な漢文ではなく、日本で造られた用法による。
- ・返読文字(下の文字から上に返って読む)に慣れる。
- ・送り仮名は書かれない。
- ・文章は候文(けうぶん)で、文末が「候」で終わる。
- ・その時代の用語、表記の仕方を知ろう。
- ・変体仮名、異体字、合字は覚えよう。

《古文書を読んでみよう》

上記の古文書は武家文書で、比較的くずしが基本的でくせがなく、初心者はこの字体から慣れましょう。部首のくずしから覚えるとくずし字の漢字が想定できるようになります。字典も使って、読み解きをしてみましょう。

《古文書を書き下してみよう》(「/」は 1 行の区切)

亡父武左衛門知行之内百五拾石／目録在別紙事令扶持畢全可収納／者也仍如件／大隅
 元禄十二年十二月廿二日尚連 花押／河野団丞殿
 ぼうふぶざえもん ちぎょうのうち ひやくごじゅつこく
 もくろくあり べっしのこと ふちせしめおわんぬ まったくしゅうのうすべく
 ものなり よってくだんのごとし／おおすみ
 げんろくじゅうにねん じゅうにがつにじゅうににち なおつら
 かわのだんじょうどの



《古文書の背景を読み取ろう》

知行宛行状(ちぎょうあてがう)とは、主君から家臣に与える土地知行の保証書。自分が治める土地の権利を保証する書状として武士は必携。この資料は、加賀八家の 1 つ長家が家臣河野団丞に出した書状で、亡くなった父の家督を継ぎ、給料 150 石を息子に渡す旨が書かれている。知行宛行状と別紙目録である知行所付(ちぎょうところづけ)とはワンセットで出される。所付けは講座資料に添付してあるので見たい方は事務局まで。

市史講座アンケート結果 (29 名回収)

【ご感想・ご希望】

- ・小松に関する古典の解説（義経記）を希望。
- ・鉢山関係について学びたい。
- ・今話題になっているものがあれば、その内容について学びたい。
- ・釈文や解説文を添えてほしい。
- ・説明の途中でも質問タイムを。
- ・講座の継続をお願いしたい。
- ・勉強になった。次回に期待！

【聴講者】

- ・小松市内 26 人
- ・小松市外 3 人

(金沢市・能美市・加賀市)



【講座はいかがでしたか？】

- ・ 分かりやすかった 5 人
- ・ 勉強になった 12 人
- ・ ほぼ理解できた 17 人
- ・ 興味深い内容だった 6 人
- ・ また是非参加したい 9 人

【年齢】

- ・ 80 代以上 6 人
- ・ 70 代 14 人
- ・ 60 代 6 人
- ・ 50 代 3 人

【性別】

- ・ 男性 24 人
- ・ 女性 5 人

お知らせ

今回の古文書講座の資料が残っています。
ご希望の方は資料をお渡しいたしますので
市史編纂事務局までお越しください。

<事務局 2 月の活動>

- ・ 2 月 1～28 日 教育編原稿校正・打合せ
- ・ 2 月 2・7 日 騒音訴訟関係資料調査
- ・ 2 月 6・7 日 教育関係資料調査(田中家)
- ・ 2 月 9・27 日 亀渕家文書調査
- ・ 2 月 9・16 日 騒音訴訟関係資料調査
- ・ 2 月 16 日(月) 第 86 回市史講座(古文書講座)
- ・ 2 月 17 日(日) 教育部会
- ・ 2 月 21 日(木) 本折日吉神社文書資料調査
- ・ 2 月 23 日(土) 通史(生活文化)部会
- ・ 2 月 24 日(日) 第 87 回市史講座(古文書講座)
- ・ 2 月 28 日(木) 教育編資料撮影(小松北高校)

<事務局 3 月の活動予定>

- ・ 3 月 1～15 日 教育編原稿校正・打合せ
- ・ 3 月 2, 9, 16, 24, 31 日 騒音訴訟関係資料調査
- ・ 3 月 3 日(水) 第 887 回市史講座(古文書講座)
- ・ 3 月 17 日(日) 考古部会
- ・ 3 月 28 日(木) 近現代部会
- ・ 3 月 29 日(金) 財政関係資料調査

<3 月のカレンダー> 開室時間 10:00～17:00(火～金) / 9:00～17:00(土)

日曜日	月曜日	火曜日	水曜日	木曜日	金曜日	土曜日
					1	2
3	4	5	6	7	8	9
10	11	12	13	14	15	16
17	18	19	20	21	22	23
24	25	26	27	28	29	30
31						

* は小松市史編纂事務局が閉室しています。

小松市史編纂事務局 (小松市立図書館 2 階)

・ 住所 〒923-0903 小松市丸の内公園町 19 芦城公園内

・ TEL 0761(24)5315 ・ FAX 0761(22)9763

・ E-mail hensansitu@city.komatsu.lg.jp

・ URL <https://www.city.komatsu.lg.jp/soshiki/toshokan/shishihensan/index.html>